

★川ごみ調査シート(記入済)

よみがえれ、大栗川を楽しむ会

分類項目		数量	備考
■ 容器・包装ごみ			
飲料	○飲料缶(アルミ、スチール)	40	
	○ビン	5	
	○ペットボトル	52	
	○ペットボトルのキャップのみ	4	
袋	○レジ袋	62	&[かけら・破片]多数
	○プラ袋(レジ袋以外、菓子袋も含め)すべて	339	&[かけら・破片]多数
その他	○飲食系プラ容器(弁当・トレイ・飲料カップなど)すべて	67	&「ストロー」1 &[かけら・破片]多数
	○紙パック・トロ箱、その他の容器包装	35	「紙容器」7、「紙パック」6、「発砲スチロール(破片)」12、「(プチプチなどの)梱包材(破片)」3、「DVDケース」1、「オイル缶」5、「スプレー缶」1
	○混在ごみ(複数の容器・包装類をレジ袋等に詰め込んだ不法投棄ごみ)	1	
■ 産業系ごみ			
○土のう袋・フレコンバッグ		9	「フレコンバッグ」4、「フレコンバッグ(破片)」1、「土のう袋(破片)」4
○ブルーシート・農業用マルチシート		2	「ブルーシート(破片)」2
○鉄パイプ、産業系金属類		2	「鉄パイプ」1、「ネジ」1
○その他		2	「農業用肥料の袋」2
■ 製品ごみ			
○タバコの吸い殻		265	&「箱」5、「ライター」2
○おもちゃ・靴・CD/DVD・ボールなど		30	「サンダル」1、「靴底」1、「(様々な)ボール」28
○衣類・オムツ・マスク・手袋など		34	「衣類」1、「マスク」25、「布」4、「ファスナー」3、「帽子」1
○ビニール傘(普通の傘、傘部品含む)		4	
○金属製品		5	「針金」3、「ステンレスの棚」1、「ガスコンロの汁受け皿?」1
○その他		18	「銀色シート」1、「プラまな板」1、「ヘルメット」1、「ジョーロ」1、「灯油のスポイト」1、「ボールペン」1、「マジックインキ」3、「トイレの芳香剤」1、「ガムテープ」1、「選挙ポスター」1、「釣り針とテグス」1、「歯磨きチューブ」1、「園芸用支柱」4
■ 粗大ごみ(不法投棄)			
○自転車・バイク・家具・その他		4	「引越しごみ?(大袋)」4

◆調査年月日:2022年12月4日(日)

◆調査エリア:霞ヶ関橋~大栗橋上流50m(全長:約450m)

◆参加人数:19名(うち中学生1名、小学生2名)

◆可燃系:11袋(45ℓ袋) / 不燃系:5袋(45ℓ袋)

◆特記事項:

12/4の大栗川清掃は聖蹟桜ヶ丘駅から近く、雨が降った後だったので、陸域に大量のごみがありました。軽いペットボトル、缶、プラ袋などの他に、崩れた発砲スチロールごみが多かった印象です。大栗川の採水マイクロプラ調査で2番目に発砲スチロールが多いのも頷けました(1番目は人工芝!)。可燃11袋、不燃5袋と、この場所では過去一ごみが多かったように思います。

川底に大きなフレコンバッグが4つ沈んでいて、数人がかりで引き上げました。また、不法投棄の特大の手提げ4袋があり、ヘルメット、装着用の個人用扇風機約10台、ドローンや家電など工業者のものと思われ、一緒に個人のビデオ、スポーツシューズなどがありました。会社名、個人名が特定できたため、多摩市役所に連絡済みです。タバコのポイ捨て、川岸で同じ銘柄の缶(特にビール缶)を飲んで、そのまま放置したと思われるものが多数ありました。初参加の若い方が4名いて、次への希望となりました。